特定非営利活動法人
おおいた子ども支援ネット

にじいろはーと vol, 25

2023
発行日
2023年 9 月吉日
発行元
特定非営利活動法人
おおいた子ども支援ネット
事務局

秋晴れの気持ちのいい季節を迎えましたが、みなさまお健やかにお過ごしでしょうか。
いつも変わらぬご高配を賜り、心より厚く御礼申し上げます。
おかげさまで、おおいた子ども支援ネットは、創業9年目を無事に迎えることができました。来年度の10周年に向け、法人全体としてより一層精進してまいります。
今回は、新たな“若い力”となる新採用職員や、今年度からスタートした事業についてなどご紹介していきます!!

令和５年度通常総会終了のお知らせ

去る５月２７日（土)。今年度は、集合形式で通常総会を実施することができました。
新型コロナウィルス感染症に振り回されたこの３年間は、法人にとって、これから先のこども支援や若者支援を考えさせられる時間となりました。通常の社会活動が制限される中で私たちが感じる「閉塞感」は、生きづらさを抱えるこどもたちや若者にとっては、より深刻なものでした。

総会では令和４年度の事業報告や会計報告を行うとともに、これからの福祉事業のありかたや法人の目指すべき方向性について意見交換を行いました。

「福祉」は日々の暮らしの中にあります。日々の暮らしがおびやかされることがない毎日がどれだけ大切なことなのか。今後も日々の積み重ねを大切にしながら、こどもたちや若者、ご家族、そして働く仲間が安心安全であることを願う総会となりました。

会員のみなさま。
法人へのご支援・ご理解ありがとうございます。今後ともよろしくお願いいたします。

理事長　　矢野　茂生

たくさんのご寄付、ありがとうございました

特定非営利活動法人日本こども支援協会さまより。
研修のご縁からつながりをいただいた「日本子ども支援協会さま」から Yogibo（法人ロゴ入り）のご寄付をいただきました。日本こども支援協会は「こどもと親に愛が循環する社会の実現」を目指して活動されています。職員や事務局を訪れる方々の憩いの場となっています。
日本子ども支援協会さま、Yogibo さま、ありがとうございました！

IKEA

IKEA JAPAN 株式会社さまより。
７月下旬、IKEA 福岡新宮店にて、あたたかいお言葉とともにテーブルやコップの寄贈をいただきました。大切に使用させていただきます。IKEAJAPAN さま、ありがとうございました！

職員紹介

今年度から新採用職員として採用された２名をご紹介します。
「こども・若者支援に関わるきっかけ」や「働いてみて感じたこと」「これからの抱負」などなど…想いを語っていただきました。

こどもセンターかおるおか配属　児童指導員（公認心理師）　三原（みはら） 拓（たく）

私は、過去に心理職の方に支援をしていただいた経験があります。この経験から私も心理職になりたいと思いました。心理職を目指す中で大学院の実習として、『こどもセンターかおるおか』にお世話になりました。そこで、こどもたちの楽しそうな姿を観て、その背景には、先生方のこどもたちと目線を同じにする姿勢、こどもたちやご家族のための支援があることに気が付き、このような場所で心理職として歩んでいきたいと思いました。

大学院修了後もかおるおかで、こどもたちやご家族と関わらせていただき、日々の関わりの中で、こどもたちの楽しそうな表情や嬉しそうな声を観たり聴いたりすることが、私自身の喜びにもなりました。そして、こどもたちと関わる喜びを感じたと同時に、その難しさも感じました。私がこどもたちのためになると思った支援でも、こどもたちに思いが伝わったという感覚がなく、「どうしてかな」「どうしたらよいのかな」と悩みました。それでも、こどもたちが何を感じているのかを観て、どうしたら楽しめるかを考え、先生方に助言をいただきながら、関わり続けました。そのような日々の中でこどもたちの楽しそうな姿が見られた時は、より深い喜びを感じました。

また、実習でお世話になった時は気が付かなかったことがあります。こどもたちと遊ぶ先生方の姿は楽しそうに見えていましたが、その姿の後ろには、こどもたちの安心や楽しむための工夫を考えている多くの時間があることを知りました。そのような先生方の姿を観て、私も同じように、喜びと難しさを感じ、日々成長し続けるこどもたちと一緒に歩んでいきたいという思いがより強くなりました。

今年度より『おおいた子ども支援ネット』の新採用職員となり、『こどもセンターかおるおか』でこどもたちやご家族と歩む機会をいただいています。こどもたちとの関わりだけでなく、家族とも日々のこどもたちの姿を話し、暮らしの中で不安や心配を受け止め、共に考えていく一人となれるように努力し続けていきます。また、「こどもたちの声が聴こえることが楽しい。」と言ってくださる地域の方々にも感謝し、地域の方々の暮らしも大事にしていきたいと思っています。これからも、こどもたちやご家族が安心し、笑顔が咲く暮らしを過ごせるように日々の関わりを考え、歩みます。

放課後等デイサービスなないろ配属　児童指導員（保育士）　末吉（すえよし） 綾乃（あやの）

私がこども支援に関わるきっかけとなったものは、大学時代に専攻した心理学を土台に、『なないろ』、塾でのアルバイトの経験であると考えています。塾のアルバイトでは、出会う生徒の中で、成績が上がらないという背景にその生徒のもつ特性、家族関係、学校での人間関係や生きづらさなど本人を取り巻くあらゆる環境が関わっているということを学びました。また、大学四年生の一年間、経験させていただいた『なないろ』でのアルバイトでは、こどもたちの生活を包括する様々な関連機関と連携して、施設内だけでは完結しない広く継続的な支援を行っていることを肌で感じさせていただきました。このような経験から、あらゆる生きづらさを感じるこどもたちに、広く切れ目なく、生きていくことの支援や仕組みを考え続けていきたいと思い、当法人でこども支援に携わりたいと考えるようになりました。

入職して三ヶ月ほどが経ちますが、毎日模索の連続であると感じています。こどもの様子や反応はその都度変化があり、場面ごとで常套句や絶対的な正解のようなものがないところに難しさや、やりがいを感じています。もっと違う伝え方があったかもしれないと悩み、失敗することも多くありますが、周りの先生方に支えていただいたり、こどもの反応から学ばせてもらったりしながら、日々、こどもたちと向き合っています。難しさを感じる一方で、こどもたちの身近で関わらせてもらいながら、あらゆる場面でそれぞれのこどもの成長や行きつ戻りつする発達を身近に感じることができることは貴重な経験であると感じています。

日々の支援の中で、自分自身がこどもに対してなんとなく感じている部分が言語化できずに悶々としているところを、周りの先生方が一つ一つ言語化されている姿を見て、絡まった糸がほどけるように整理されることが多くあります。私も少しずつ経験を重ね、あらゆる専門的な知見を吸収しながら、こどもを理解したいという思いを形にしていきたいと思っています。こどもたちのことはもちろん、社会のこともまだわからないことばかりですが、アンテナを張って新たなことを吸収し、まずは目の前にいるこどもの状態や変化に対して五感を働かせて気づく自分でありたいと考えています。そして目の前のこども、または、そのこどもの未来にとってどのような言葉や対応が利益につながるか根拠をもって判断し伝えていけるようになっていければと思っています。

～「9sapo」～九州若者サポートネットワーク事業いよいよ始まります！～

「若者」ってみなさんはどのような年代をイメージされますか？

若者に関する法律（子ども若者育成支援推進法）では義務教育終了後の 16 歳～39 歳までをその対象としています。「児童福祉法」は 18 歳未満がその対象であり、なんらかの事情で様々な困難を抱える状況になったこどもたちを社会的に保護したり、ケアしたりできる制度や事業があります。しかし、若者期の社会的な制度は非常に脆弱です。

中退や離職の危機やその後のサポート、希望を抱けない若者など、こどもや若者の数は減少しているのに、困難は増加しています。特に、社会的養育環境を巣立った若者たちは、家族を頼ることが困難で、公的な支援にも限界があります。

そのような若者期を「社会や市民のチカラでサポートしていく」ことを理念に掲げ、平成 27 年「首都圏若者サポートネットワーク」というネットワーク団体がつくられました。（詳細は以下のアドレスを参照ください！）「こどもや若者をサポートしている団体を応援する」－若者おうえん基金を創設し、支援者を応援しているネットワークです。

首都圏若者サポートネットワーク
＜https://www.wakamono-support.net/＞

九州にも若者をサポートする団体を応援できるネットワークを創ろう!!

9sapo

首都圏若者サポートネットワークの応援をいただきながら、今年度当法人と福岡県にある社会福祉法人グリーンコープが協働で「九州若者サポートネットワーク事業」を立ち上げました。大分県と福岡県に事務局を設置、多様な実践や活動をされていらっしゃる方々と運営委員会を結成することができました。

【九州若者サポートネットワーク運営委員会】（順不同：あいうえお順）

○運営委員	相澤　仁（大分大学福祉健康科学部　教授）
	伊勢　強志（特定非営利活動法人おおいた子ども支援ネット　理事）
	岩朝　しのぶ（特定非営利活動法人日本こども支援協会　代表理事）
	谷口　仁史（認定特定非営利活動法人スチューデント・サポート・フェイス　代表理事）
	名田　敬仁（特定非営利活動法人宮崎文化本舗　副理事長）
	山田　敦弘（株式会社日本総合研究所　リサーチコンサルティング部シニアマネージャー）
	行岡　みち子（社会福祉法人グリーンコープ　顧問）
○事務局長	矢野　茂生（特定非営利活動法人おおいた子ども支援ネット　理事長）
・大分事務局	広津　奈帆（特定非営利活動法人おおいた子ども支援ネット）
・福岡事務局	鷲野　奈美（社会福祉法人グリーンコープ　子ども子育て支援事業部　本部長）

クラウドファンディングへのご協力をお願いします!!

苦しさを抱えたこども・若者を支援する
若者おうえん基金を全国に!!

ただいま HP の構築、ならびに広報や SNS 等の準備をしております。九州地域のこども・若者支援団体を応援することで、「九州がつながる・ますます豊かな支援が拡がる」ことを目標に活動してまいります。クラウドファンディングもスタートしています！ご支援のほど、よろしくお願いいたします。

＊大分県内のケアリーバーたち（里親環境や児童養護施設退所者など、いわゆる社会的養育環境を巣立った方々）のつながりとピアサポート機能をデザインする活動です。conet メンバーもケアリーバーです。

From 2023.4.1

CONET PROJECT

to 2023.8.31

― Conet の活動をご紹介します☆ ―

ケアリーバー同士の相互交流

一緒に選挙に行こう！

引越しのお手伝い！

つながりが
ひろがって…

みんなで一緒にお祭りにいきました！

研修会での意見交換

県外の研修にオンラインで突撃！

大分県児童相談所での研修

他にも様々な
研修会に参加して

社会的養護
経験者の声を
伝えてきました！

高校生との交流会

『推し活プレゼン』

児童養護施設の高校生との交流会！
みんなの笑顔が見れてうれしかったです☆

Instagram
やってます!!

↑フォローお願いします！

おおいた子ども支援ネット

ご意見・ご質問等あれば、下記事務局まで電話またはメールにてお尋ねください。

【事務局】〒870-0043 大分市中島東1丁目3－5シャガール中島2F ☎(097)574-6108 ✉jimukyoku@oita-konet.net